

マツバイマット



マツバイ（*Eleocharis acicularis*）はカヤツリグサ科ハリイ属の植物です。ちょっとした湿地や水路、あるいは水田に生育する日本の在来種です。マツバイは遠目にみると芝のようにも見え、湿地に帯や面状に植栽することで、見た目にも楽しむことができる「緑の絨毯」のような風景を創出することができます。また、マツバイは多種類の重金属を同時に吸収・蓄積できる超集積植物であることでも注目されており、ファイトレメディエーションへの活用も期待できます。

【マット状に生育させたマツバイです】



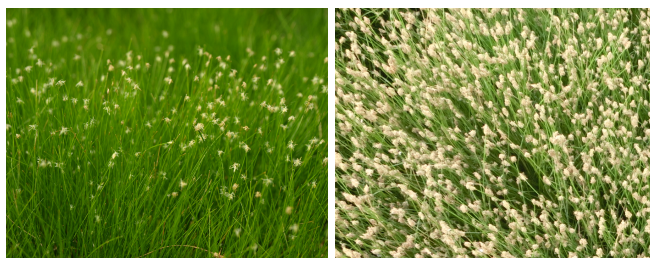
マツバイマットは圃場で十分に育成されたマット状のマツバイです。

【裏面には地下茎が充実しています】



マツバイは地下茎の横走によって増えます。圃場で十分に育成されているマツバイマットの裏面にはルートマットが形成され、地下茎が充実しています。

【緑の小さな花を咲かせます】



花期は6～9月頃で、葉の先端から緑の小さな花を咲かせます。花はさほど目立ちませんが、小さな星のようにも見え、花期には星空のような景色が楽しめます。

【仕様】

型式	EAM-580
寸法	幅280 mm × 長580 mm (面積：約0.16㎡)
備考	根が複雑に絡み合っただけの製品です。

ご不明な点は下記までお問い合わせください

エスペックミック株式会社
<http://www.especmic.co.jp>

本社 480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂 1-233-1
名古屋オフィス TEL: 0587-95-6369 FAX: 0587-95-4833

東京オフィス 103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-13-7
TEL: 03-5643-0305 FAX: 03-5643-0307

- 製品の改良・改善のため、仕様および外観、その他を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- このカタログの記載内容は2014年7月現在のものです。